

2024年度 第4回倫理審査委員会開催記録

1. 開催日 2024年7月10日(水) 16:10~16:45
2. 開催場所 2階応接室
3. 出席者 西尾副院長、村山検査部長、柏木管理局長、栗飯原総務部長、福井薬剤部長、松本看護部長、辻野放射線治療科部長、根来医師(外部委員)、前田弁護士(外部委員)
4. 審議事項 出席者数により倫理審査委員会の成立が確認された後、順次申請事項について審議された。申請事項についての主な質疑応答は、次のとおりである。

(1) 審議案件(新規・変更など)

①受付番号 R24-006

- ・事項名: ストーマ装具からの漏れに対するリスクアセスメントツールの開発
- ・申請者: 看護部 村井 美加
(発表者 兵庫県立大学院看護学研究科 西内 陽子)
- ・審議内容: 研究実施の妥当性、倫理性について審議された。
- ・判定: 修正の上で承認

②受付番号 R24-007

- ・事項名: 反転性毛包角化症における FGFR3 及び PINK 3 CA 遺伝子変異解析
研究リンパ節放射線治療を評価する第Ⅲ相無作為化臨床試験
- ・申請者: 病理診断科 小林 杏奈
- ・審議内容: 研究実施の妥当性、倫理性について審議された。
- ・判定: 修正の上で承認

③受付番号 R24-001-1

- ・事項名: がん患者におけるスキンケアのアドヒアランス及び有用性評価
- ・申請者: 形成外科 大崎 健夫
- ・審議内容: 研究実施の妥当性、倫理性について審議された。
- ・判定: 修正の上で承認

④受付番号 R-184-18

- ・事項名: ネオアジュバント化学療法前の腋窩リンパ節陽性がネオアジュバント
化学療法後に病理学的陰性に転じた患者を対象として、乳房切除後
胸壁及び所属リンパ節の外部放射線治療、並びに腫瘍切除後所属リ
ンパ節放射線治療を評価する第Ⅲ相無作為化臨床試験
- ・申請者: 腫瘍内科 松本 光史 (発表者 尾上 琢磨)
- ・審議内容: 研究継続の妥当性、倫理性について審議された。
・判定: 承認

⑤受付番号 R-184-19

- ・事項名:ネオアジュバント化学療法前の腋窩リンパ節陽性がネオアジュバント化学療法後に病理学的陰性に転じた患者を対象として、乳房切除後胸壁及び所属リンパ節の外部放射線治療、並びに腫瘍切除後所属リンパ節放射線治療を評価する第Ⅲ相無作為化臨床試験
- ・申請者:腫瘍内科 松本 光史 (発表者 尾上 琢磨)
- ・審議内容:研究継続の妥当性、倫理性について審議された。
 - ・判定:承認

(2) 報告事項

・期間:2024年6月1日~2024年6月30日

I 迅速審査:合計 35 件

- ① 臨床研究等 5 件
- ② 学会発表・論文発表の可否 6 件
- ③ 使用成績調査等 2 件
- ④ 他機関設置委員会で審査 22 件

(内訳:法に基づく臨床研究 10 件、その他の臨床研究 12 件)

II 研究の実施に伴う報告:合計 12 件

- ① 法に基づく臨床研究 …12 件

(内訳:定期報告 2 件、疾病等の報告 2 件、不適合の報告 1 件

中止・終了報告 1 件、実施計画提出報告 0 件、その他報告 6 件)

- ② その他の臨床研究 …0 件

(内訳:進捗状況報告 0 件、軽微な変更 0 件)

以上